

メッセージ共通ヘッダー情報

通番	No.	Lvl.	名寄せ項目名(レベル1)	名寄せ項目名(レベル2)	名寄せ項目名(レベル3)	必須=M 任意=O 不要=-	関連 項目	タイプ	データ型	桁数 (文字数)	桁数 固定/ 可変	マイナ ス値の 可能性	コード リスト	項目の意味
メッセージ共通ヘッダー														
SBDH														
1		1	ヘッダーバージョン			M		文字	String					SBDHのバージョン。"1.3"
2		1	送信者ID			M		文字	String					送信者を示すID。取引先と相談のうえ、コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。
3		1	送信者ID発行元			M		文字	String					送信者IDの種別。送信者IDがコードの場合は、"CODE"、GLNの場合は"GLN"と入れる。
4		1	受信者ID			M		文字	String					受信者を示すID。取引先と相談のうえ、コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。
5		1	受信者ID発行元			M		文字	String					受信者IDの種別。送信者IDがコードの場合は、"CODE"、GLNの場合は"GLN"と入れる。
6		1	標準名			M		文字	String					"SecondGenEDI"
7		1	バージョン			M		文字	String					メジャーバージョンを入力。Ver1.xでは、"1"と入力
8		1	インスタンスID			M		文字	String					ビジネスメッセージの一意識別。英数字を使い40文字程度のユニークIDを生成し入力する。
9		1	メッセージ種			M		文字	String					メッセージ英語名称（例"Purchase_Order"）
10		1	複数タイプ			O		文字	String					当面利用しない
11		1	作成日時			M		日時	dateTime					メッセージ全体の作成日・時間（例"2008-09-24T12:00:00"）
12		1	マニフェスト			O		文字	String					当面利用しない
13		1	テスト区分ID			O		文字	String					テスト区分。テストデータの場合、テストのスコープを作成する。
14		1	最終送信先ID			O		文字	String					最終送信先を示すID。最終送信先IDを使用する場合、最終送信先のスコープを作成する。
メッセージ層														
15		1	メッセージ識別ID			M		文字	Text	80	可変			メッセージ識別。SBDHのインスタンスIDに入れた値の先頭に"MSG-"を足す。
16		1	送信者ステーションアドレス			O		文字	Identifier	8	固定			現行JCA 手順との併用期間中、宛先(ステーションアドレス)単位の送受信件数の集計を行う場合これらの項目を使用する。
17		1	最終受信者ステーションアドレス			O		文字	Identifier	8	固定			現行JCA 手順との併用期間中、宛先(ステーションアドレス)単位の送受信件数の集計を行う場合これらの項目を使用する。
18		1	直接受信者ステーションアドレス			O		文字	Identifier	8	固定			現行JCA 手順との併用期間中、宛先(ステーションアドレス)単位の送受信件数の集計を行う場合これらの項目を使用する。
19		1	取引数			O		数字	Numeric	7	可変			業務メッセージにある取引件数を入力。
20		1	XML内容バージョン			O		文字	Text	20	可変			Ver1.0では"1.0"と入力
21		1	XML構造バージョン			O		文字	Text	20	可変			Ver1.0では"1.0"と入力
業務メッセージ														